

どうなる社会保障

=医療や介護など高齢者の暮らしへの影響は=

少子高齢社会にあって、医療、社会保障の水準をどのように維持していくのか。今、日本は大きな転機に差し掛かっています。

医療や介護の自己負担や家族介護が増えようとしています。安心できる社会保障にしていくにはどうしたら良いのでしょうか？

防衛費増政策で私たちの暮らしと社会保障はどう変えられようとしているか、学び・考える講演会にしたいと思っています。



日時：10月21日(土) 開場：午後1時30分

開演：午後2時

会場：新宿区新宿消費生活センター分館

電話 03-3205-1008

オンライン (zoom) 視聴もできます

参加費：500円 (資料代含む) (定員30名)

オンライン視聴者は、事前にお振込み下さい (下部参照)

事前にお申込み下さい

講師 本田 宏 氏 NPO法人医療制度研究会
理事長。



1979年から36年間外科医として生活、2015年3月で外科医を引退して、医療・日本再生のための市民活動中。新型コロナ

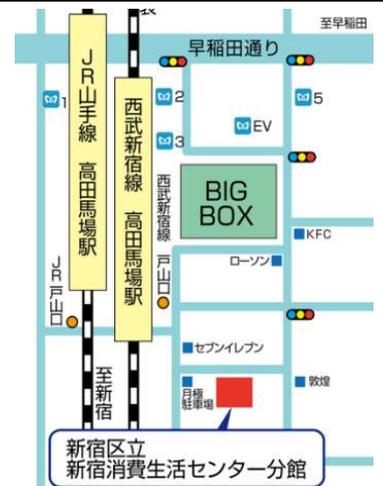
感染やウクライナ戦争の今、安心して暮らせる社会を次世代に残すため、日々情報発信活動を続けている。

会場案内

JR 山手線・西武新宿線の高田馬場駅「早稲田口」、地下鉄東西線高田馬場駅「2番出口」から、徒歩3分。



会場案内地図が、表示されます。



【主催】NPO法人建築ネットワークセンター

新宿区早稲田町74 鱒淵ビル301 TEL 03-6457-3178
e-mail: kenchiku@d2.dion.ne.jp FAX 03-6457-3179



お申込み

【後援】新宿区

【協賛】日本高齢期運動サポートセンター、国民の住まいを守る全国連絡会、生活協同組合・消費者住宅センター

参加費振込先 振込先 三菱UFJ銀行 大久保支店 普通口座 4512398

名義人 トクテイヒエイリカヅウハウジンケンチクネットワークセンター